

2019年7月

本の森通信

下諏訪中学校図書館



夏がやってくる

夏は好きですか？
夏休み、汗だくで読んだ本が忘れられません。
素敵な夏の思い出になる本、人生すら変えて
しまうような1冊を探しに
図書館に来てみませんか？

読み聞かせ

今年度も、なぎがまCSボランティア読書
部会の方々が読み聞かせに来てくださいま
す。

6月19日・7月10日の朝読書の時間
に来ていただきました。

今年度は8回予定しています。

毎月第2日曜日は家庭読書の日
7月14日(日)は
お家の方と本を楽しみましょう

夏に成長するあなたに・・・

夏休み前3冊貸出！！

7月22日(月)～

7月25日(木)

有意義な夏に！

寄贈本の紹介

6月19日の新着本紹介の放送で紹介！
荒汐部屋のおかみさんが寄贈してくれました

『全部わかる大相撲ガイド』

田中亮著,成美堂出版,2019年
大相撲の魅力を深堀して徹底的に解説！
荒汐部屋も御嶽海も載っています。

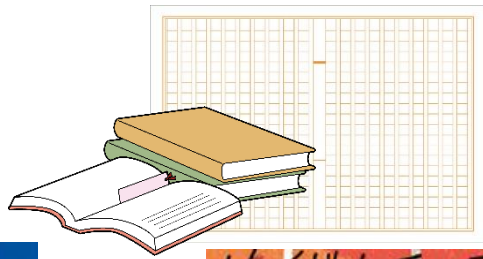


夏休み明けは必ず
本を返しましょう

□7月のおすすめ本□

7月は図書委員1年生の
おすすめ本をPOPとともに
掲示しています。
ぜひ読んでみてください。

夏休みは感想文を書こう！



全国課題図書



『星の旅人』

伊能忠敬と伝説の怪魚』

小前亮・著 小峰書店

行方知れずの父を探すため、平次は伊能忠敬と共に旅をする。「日本地図」誕生の道のりとその時代を少年の視点で描く歴史ストーリー。



『ある晴れた夏の朝』

小手鞠るい・著 偕成社

原爆とはなんだったのか？原爆の是非を論じるアメリカの高校生8人。なぜ、広島と長崎に原爆が落とされたのか。あなたは説明できますか？



『サイド・トラック』

走るのニガテなぼくのランニング日記』

ダイアナ・ハーモン・アシャー・作 武富博子・訳 評論社

ジョセフは中学一年生。注意欠陥障害があり、運動も大の苦手。なのに陸上競技に挑戦することになって…。ユーモアいっぱいの物語。

長野県課題図書



『かならずお返事書くからね』

ケイトリン・アリフィレンカ、マーティン・ギャンダ・著 リズ・ウェルチ・編集 大浦千鶴子・訳 PHP 研究所
偶然にも文通が始まった、12歳のアメリカの少女ケイトリンと、14歳のジンバブエの少年マーティン。1万キロの距離を越えて心を通わせ、友だちとして支え合った2人が起こした奇跡。感動の実話です！



『4ミリ同盟』

高樓方子・作 大野八生・絵 福音館書店

ある目的を達成するために同盟を結んだ4人。彼らは〈4ミリ〉の仲間だった。果たして彼らは、目的を成し遂げることができるのか？どこか風変わりな中年と老年の男女4人による、ちょっと奇妙な物語。



『赤はな先生に会いたい!』

副島賢和・著 金の星社
夢をかなえ小学校教師になった副島賢和さんは闘病体験を経て、入院している子どもたちへのケアの大切さに気づき、地道な努力を重ね、院内学級の先生になった。生きる勇気を与えてくれるノンフィクション。

※詳しくは国語科の先生に聞いてください

ステキな夏を過ごせますように

